

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ◎ ● の中や近く具体的な指示事項が描かれています。

△ 警告・注意を促す内容を示します。(例:△感電注意)

⊘ してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:⊘分解禁止)

● しなければならない行為を示します。(例:●プラグをコンセントから抜く)

警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをす恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

電源プラグを抜く 液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする恐れがあります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 濡れた手で本製品に触れないでください。パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

注意

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。人体などからの静電気は、本製品を破損またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止	ハードディスク、M0、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
強制	本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをM0ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがなければ被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
強制	ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（M0ディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・誤った使い方をしたとき ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき ・故障、修理のとき ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき ・長時間使っていないために電池が自然放電したとき ・天災による被害を受けたとき 上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
禁止	次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・強い磁界、静電気が発生するところ ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ ・ほこりの多いところ ・振動が発生するところ ・直射日光が当たる場所 ・火気の周辺、または熱気のこもるところ ・漏電、漏水の危険があるところ
禁止	アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。データを消失・破損する恐れがあります。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エイティシーテクノロジー株式会社までお問い合わせください。 お問い合わせ先エイティシーテクノロジー株式会社 E-Mail : support@epoint.co.jp (reserMailに関するお問い合わせ) info@irate.co.jp (EPGサイトに関するお問い合わせ)	
※株式会社バッファローでは、「TMPEGEnc DVD Easy Pack for BUFFALO」、 「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。	

お問い合わせ・修理窓口	
お問い合わせ、修理については、以下の順にお願い致します。	
1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。	
2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。	
インターネット	製品情報 buffalo.jp サポート情報 86886.jp (ハローバッファロー)
3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。	
バッファローサポートセンター	
お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。	
電話でのお問い合わせ先 ※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。	
【電話窓口】	
電話番号 (東京)	03-5781-7260 月～金 9:30-19:00 土 9:30-18:00
電話番号 (名古屋)	052-619-1188 月～金 (祝日除く) 9:30-17:00
手紙でのお問い合わせ先 住所 〒457-8570 名古屋市南区豊田3-3-5	

お問い合わせ・修理窓口	
4 修理は以下へご依頼ください。 ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。	
バッファロー修理センター	
保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約款をよくお読み下さい。
修理web予約	弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
送付先住所	http://buffalo.jp/shuri/ 〒457-8570 愛知県名古屋市南区豊田3-3-5
株式会社バッファロー修理センター受付宛	株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	052-698-7330 ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金 (祝日を除く) 9:30～12:00 13:00～17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*) *修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒に送ってください。
【注意事項】	
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。	
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していたなどごの措置をお取りください。	
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いいたします。	
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。	
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を覚えてください。	
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。	

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ (<https://online.buffalo.jp/>) でユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報		
① 返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)	⑤ 具体的な症状/エラーメッセージ	
② 平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)	⑥ 発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）	
③ バッファロー製品名	⑦ ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)	
④ バッファロー製品のシリアルナンバー	⑧ 製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)	

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。
※ This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

はじめにお読みください
2005年10月26日 第1版発行 発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

PC-MV52DX/PCI マニュアル

はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

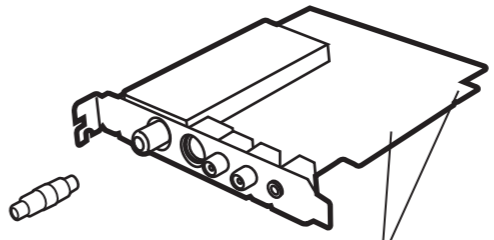
PC-MV52DX/PCI (本体)..... 1 個

コンポジット入力変換アダプタ..... 1 個

オーディオケーブル..... 1 本

ユーティリティCD..... 1 枚

はじめにお読みください(本紙)..... 1 枚



※この部分には絶対に触らないでください。この部分に触ると本製品が故障する可能性があります。

※本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー（14桁または6桁の数字）をP4の保証書にメモしてください。シリアルナンバーは、ユーザー登録や修理のときに必要となります。

※ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアや電子マニュアルが収録されています。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 インストールしよう

本製品のドライバや付属のソフトウェアをインストールします。
以下の手順でインストールしてください。

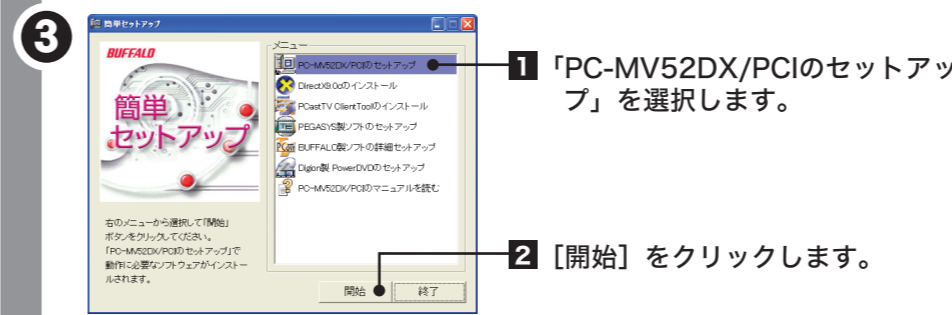
注意

- まだ本製品をパソコンに取り付けてください。本製品はソフトウェアをインストールしてからパソコンに取り付けます。
- 「CyberTrio-NX」がインストールされているPC98-NXシリーズを使用しているときは、「アドバンスドモード」になっていることを確認してください。「CyberTrio-NX」のモードがアドバンスドモードになっていないと、本製品の設定や確認ができないことがあります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

1 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

※コンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

2 ユーティリティCDをパソコンにセットします。



1 「PC-MV52DX/PCIのセットアップ」を選択します。

2 【開始】をクリックします。

※この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

※DirectXのバージョンが本製品に対応していない場合、「DirectX9.0cがインストールされています。」と表示されます。このようなときは、[はい]をクリックして、[DirectX9.0cのインストール]を選択してください。

4 画面の指示に従って、ドライバ→PCastTVの順にインストールします。

5 「PC-MV52DX/PCIをパソコンに取り付ける必要があります。パソコンの電源をOFFにしてよろしいですか？」と表示されたら、[電源OFF]をクリックします。

続いてパソコンに本製品を接続します。

ステップ3 パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

注意

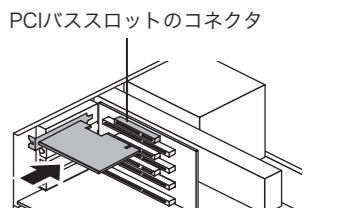
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

1 パソコンの電源がOFFになっていることを確認し、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 空いているPCIバスロケットカバーを取り外します。
PCIバスロケットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。

4 本製品をPCIバスロケットのコネクタに差し込みます。
空いているPCIバスロケットなら、どこに差し込んで構いません。

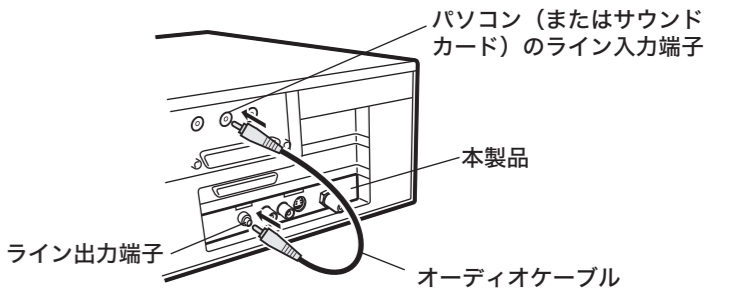


本製品の端子部がPCIバスロケットのコネクタに完全に挿入されるまで、しっかりと差し込んでください。

5 手順**3**で取り外したネジで本製品を固定します。

6 パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

7 パソコン(またはサウンドカード)のライン入力端子と本製品のライン出力端子を付属のオーディオケーブルで接続します。



※パソコン(またはサウンドカード)のライン入力端子が使用できないようなときは、オーディオケーブルを接続せずにそのままステップ6まで作業を完了させてください。PCastTVの入力デバイス選択画面でダイレクトプレビューを使用する]のチェックボックスのチェックマークをはずすことでオーディオケーブルを使用しなくてもPCIバス経由で音声を入力することができます。ただしこの場合、AVI形式やWindows Media (WMV) 形式で録画や、リアルタイムにプレビューすることはできません。

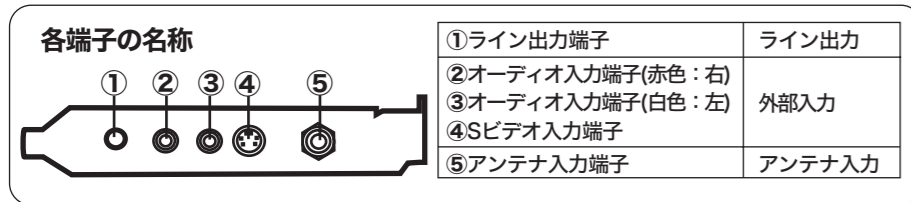
8 パソコンの電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

右上へつづく

次ページへつづく

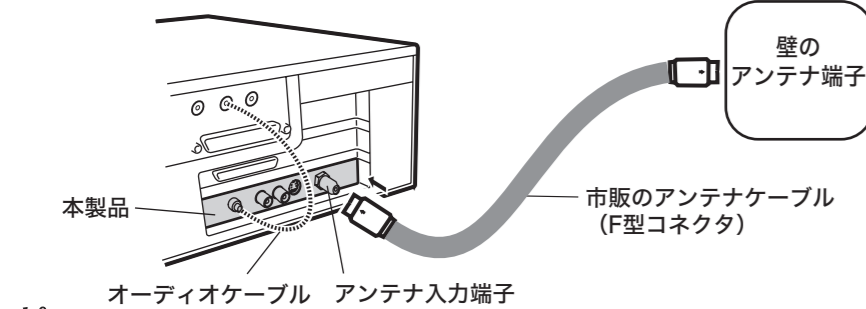
ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう

本製品に壁のアンテナ端子やビデオ機器などを接続します。接続には次の端子を使用します。※壁のアンテナ端子やビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属していません。市販のケーブルをお使いください。



＜アンテナとの接続＞

アンテナと接続するときは、次のように接続してください。

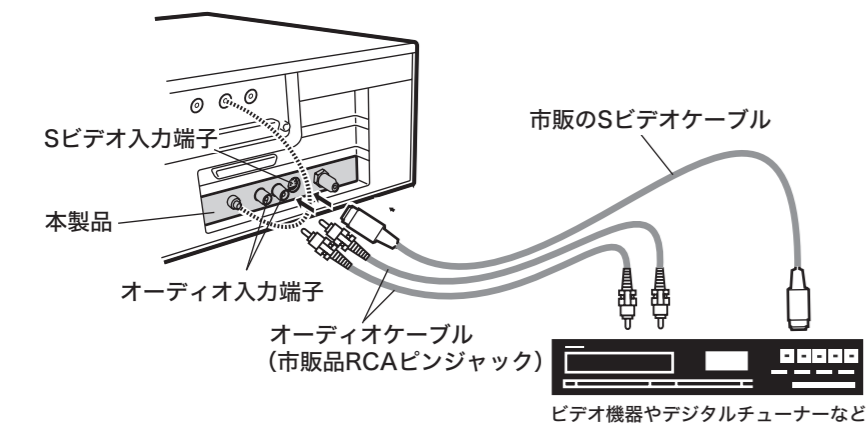


注意

- アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない(アンテナケーブルが壁からでている)場合は、別途変換アダプタ等をご用意ください。
- すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。

＜外部入力での接続＞

ビデオ機器から外部入力するときは、次のように接続してください。



メモ

- ビデオ機器などにSビデオ出力端子がない場合は、コンポジットケーブルでも接続できます。コンポジットケーブルで接続する場合は、付属のコンポジット入力変換アダプタを本製品のSビデオ入力端子に接続してください。
- デジタルチューナーを接続する場合は、デジタルチューナーをデジタル放送に対応したアンテナシステムとも接続してください。接続方法は、デジタルチューナーのマニュアルを参照してください。

■ パソコンの電源をONにする

- WindowsXPをお使いの場合**
- 電源スイッチをONにします。
 - 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする]を選択し、[次へ]をクリックします。
※お使いのパソコンによっては、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか?」と表示されることがあります。このようなときは、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、[次へ]をクリックしてください。
 - 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。
以上で本製品がパソコンに認識されました。

Windows2000をお使いの場合

- 電源スイッチをONにします。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。
※「検索方法を選択してください」と表示されたときは、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、[次へ]をクリックしてください。
※「検索場所のオプション」が表示されたときは、チェックボックス(フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブ、場所を指定、Microsoft Windows Update)の全てをチェックを外し、[次へ]をクリックしてください。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。
- 「再起動後、PC-MV52DX/PCIが使用可能な状態になりました。」と表示されたら、[再起動]をクリックします。
パソコンが再起動します。
以上で本製品がパソコンに認識されました。

メモ

本製品が認識されると、「[デバイスマネージャ]」の[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]に「BUFFALO PC-MV52DX/PCI Video Capture」が登録されます。
※デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。
[マイコンピュータ]アイコンを右クリック→[管理]をクリック→[デバイスマネージャ]をクリックします。
※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、インストールに失敗しています。簡単セットアップで[BUFFALO製ソフトの詳細セットアップ]から[PC-MV52DX/PCIドライバの削除]を行った後、再度インストールを行ってください。

MediaCenter(WindowsXP MediaCenterEdition)で使用するには

本製品は、WindowsXP MediaCenterEditionのMediaCenterでテレビの視聴や予約を行うことができます。この場合、下記の手順でセットアップしてください。

- 本紙ステップ3、4を参照して、本製品をパソコンに取り付けます。
- 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。
※コンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックします。
- ユーティリティCDをパソコンにセットします。
※簡単セットアップが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。
- 「BUFFALO製個別ソフトのセットアップ」を選択し、[開始]をクリックします。
- 「PC-MV52DX/PCIドライバのインストール」を選択し、[開始]をクリックします。
- 画面の指示に従って、ドライバのインストールを完了させます。
- 「パソコンを再起動してください」と表示されたら、[OK]をクリックします。パソコンが再起動します。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。
※お使いのパソコンによっては、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか?」と表示されることがあります。このようなときは、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、[次へ]をクリックしてください。
- 「インストールしようとしているソフトウェアはWindowsXPとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していません。」と表示されたら、[続行]をクリックします。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。
- 続いて簡単セットアップメニューから、[PowerDVDのセットアップ]を選択して、[開始]をクリックします。
※PowerDVDにはMPEGデコーダが含まれます。PowerDVD以外のMPEGデコーダではMediaCenterで正常に動作しないことがあります。
- 画面の指示に従って、PowerDVDのインストールを完了させます。
以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。
MediaCenterやPowerDVDの使い方は、ヘルプを参照してください。

「PowerDVD」の操作方法や製品情報は、下記サイバーリンク株式会社までお問い合わせください。
お問い合わせ先 サイバーリンク株式会社 カスタマーサポートセンター
営業時間：AM10:00～PM1:00/PM2:00～5:00 月曜日～金曜日(祝祭日およびサイバーリンク株式会社指定の休業日を除く)
Webサポートおよびユーザー登録のURL <http://jp.cyberlink.com/support/>
※ユーザー登録に求められるCD-Keyは、を入力してください。
※株式会社パッパローでは、「PowerDVD」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

注意

- MediaCenterで表示映像を表示するには、MediaCenterでチューナーを設定を行う必要があります。設定手順は次のとおりです。
1.[スタート]-[MediaCenter]をクリックします。MediaCenterが起動します。
※初回起動時はセットアップウィザードの表示にわたってセットアップを完了させてください。
2.[設定]-[テレビ]をクリックします。
3.[テレビ信号の設定]をクリックします。
4.[次へ]をクリックします。
5.現在の地域が日本であることを確認し、[はい、この地域のテレビサービスを設定します]を選択し、[次へ]をクリックします。
以降は画面の指示にしたがって設定します。
- MediaCenterを使用する場合、GR/3DVC分離が有効、3DノイズリダクションはOFFに設定されています。変更することはできません。
- DVDソフト等でコピーガードされた信号の表示・録画はできません。
- MediaCenterの操作方法に関しては、MediaCenterのオンラインヘルプを参照して下さい。株式会社パッパローでは、MediaCenterの操作方法に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。
- PCastTVを起動するとMediaCenterのサービスが自動的に停止します(MediaCenterのチューナーが使用できません)。サービスを開始するには次の操作を行ってください。
1.[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックします。
2.[管理ツール]-[サービス]の順にダブルクリックします。
3.[Media Center Receiver Service]を選択し、[サービス開始]をクリックします。

本製品について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチャタツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われる。この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることで、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・本機と、ラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる
・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

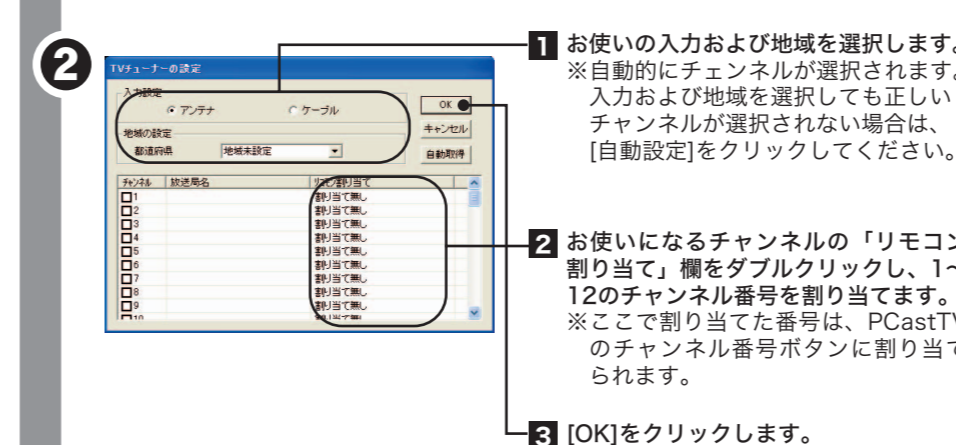
コピーワンス信号付き映像の録画について
BSデジタル放送、地上デジタル放送には著作権保護のため1回だけ録画が可能なコピーワンス信号が含まれます。本製品では、コピーワンス信号が含まれた映像はm2bファイルとして録画され、録画したパソコン環境のPCastTVでしか再生できません。あらかじめご了承ください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について
地上デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初設定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。
デジタル放送を見るには
本製品はアナログ放送受信用の製品のため、デジタル放送を受信することができません。デジタル放送を見るには、市販のデジタルチューナーとデジタル放送に対応した受信アンテナシステムが必要です。本紙「アンテナやビデオ機器と接続しよう」を参照して、本製品とデジタルチューナーを接続してください。なお、番組によっては、著作権保護の目的により録画や一度録画した番組のダビング(コピー)ができない場合があります。
※本製品でチャンネルの変更や設定をすることはできません。チャンネルの変更はチューナーで行ってください。
※デジタルチューナーが、地上デジタル、BSデジタル、110度C Sデジタル共用タイプのチューナーの場合、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

ステップ5 チャンネルを設定しよう

本製品の操作(テレビ視聴、録画、再生など)はPCastTVで行います。ここではPCastTVを起動し、チャンネルの設定を行います。

- [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[PCastTV]-[PCastTV]を選択します。



注意
上記の手順は、初めてPCastTVを起動したときのみの手順です。今後チャンネルの設定を変更したい場合は、電子マニュアルを参照してください。

ステップ6 パソコンでテレビを楽しもう

以上で本製品のセットアップは完了です。PCastTVを使ってテレビを見たり、録画や再生を試してみましょう。PCastTVの使用方は、電子マニュアルを参照してください。

注意
電子マニュアルには本製品をお使いになる上での注意事項や設定方法が記載されています。PCastTVをお使いになる前に必ずお読みください。

電子マニュアルを見るには

本製品の使用方法や注意事項などは、ユーティリティCDに収録されている電子マニュアルを参照してください。電子マニュアルは、以下の手順で見ることができます。

- ユーティリティCDをパソコンにセットします。
- [PC-MV52DX/PCIのマニュアルを読む]を選択し、[開始]をクリックします。

※Acrobat Readerの使いかたは、ヘルプ([ヘルプ] - [Readerのヘルプ])を参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALOについて

本製品には、録画した映像の編集(※)を行うソフトウェアTMPGEnc 3.0 Xpress for BUFFALO、TMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALO、TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO)を付属しています。
※コピーワンス信号が含まれた映像は編集できません。

●インストール
簡単セットアップの[PEGASYS製ソフトのセットアップ]を選択し、[開始]をクリックしてください。[TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALOのインストール]をクリックし、以降は画面の指示にしたがってインストールしてください。

注意
・再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。このようなときは画面の指示にしたがって再起動してください。
・インストール中、シリアル番号の入力が求められます。以下のシリアル番号を入力してください。

●使いかた
TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALO インストール後、ヘルプを参照してください。
TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALO のヘルプは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALO]-[TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALO ヘルプファイル]で表示されます。

メモ
TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALOのご使用を開始されましたら、お早めに株式会社ペガシスのユーザー登録をお願いいたします。
ユーザー登録は株式会社ペガシスホームページ(<http://www.pegasys-inc.com/ja/>)から行ってください。登録をいただいたお客様には、株式会社ペガシスのユーザーサポートを受けられるようになります。またユーザー登録された方には製品版へのアップグレード優待などのサービスを受けることができます。詳しくは<http://www.pegasys-inc.com/ja/buffalo/yuutai.html>を参照ください。

使ってみよう

ここでは、本製品でできることを簡単に案内します。詳細な説明や使用方法、注意事項等は電子マニュアルを参照してください。

注意

- はじめてお使いになる場合は、電子マニュアルの「第1章お使いになる前に」を参照して、注意事項の確認や、パソコンの設定を行ってください。
- あなたが録画・録音された映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 放送されていないチャンネルや、電波状態が悪いチャンネルを表示したとき、大きな雑音が出ることがあります。このようなチャンネルを表示するときは、あらかじめPCastTVまたはパソコンの音量を小さくしてから行ってください。



チャンネルを変える
▲ または ▼ でチャンネルを変更します。また、ステップ5でリモコン割り当てを設定したチャンネルには、チャンネル番号ボタンで直接変更できます。
1 2 3 4 5 6 (チャンネル番号ボタン)
7 8 9 10 11 12

映像入力を切り変える
テレビ入力やSビデオ入力、コンポジットビデオ入力はTVをクリックして変更します。

録画する
録画を開始するときは、RECをクリックします。録画を終了するときは、STOPをクリックします。録画予約することもできます。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。

静止画をキャプチャする
静止画をキャプチャときは、PAUSEをクリックします。

録画した映像や静止画を見る
録画した映像やキャプチャした静止画を見るときは、FILEをクリックして見たいファイルを選択します。

追っかけ再生する
追っかけ再生とは、録画中の映像を巻き戻して見たり、気に入ったシーンを繰り返し見たりできる機能です。追っかけ再生(タイムシフト)を使ってみようを参照してください。

いらないシーンをカットする
TMPGEnc DVD Easy Pack for BUFFALOを使用して録画した映像からいらないシーンをカットできます。

DVD-Videoを作る
DVDライティングドライブをお使いの場合、録画した映像からオリジナルのDVD-Videoを作成できます。DVD-Videoの作成方法は、電子マニュアルの「2.16 DVD-Videoを作る」を参照してください。

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条件に同意し、商品の保証期間を受け取ることにより、この約款がお客様と弊社との間で有効となります。なお、この約款は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第1条 (総則)

- この約款において、「保証」とは、保証期間中に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを目的とした重要な保証事項をいいます。
- この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を使用した場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
- この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で修理を行う保証期間中の修理をいいます。
- この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社が修理に対し無償修理をお約束することをいいます。
- この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であっても、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が修理を行う当該期間中の修理をいいます。
- この約款において、「製品」とは、弊社が販売している製品のうち、本体部分のみならず、付属品および消耗品なども含まれます。

第2条 (無償保証)

- 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間中に弊社に修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の条件に同意する場合は、保証期間中でも無償保証の適用を受けられません。
- 修理をご依頼される前に、保証書をご提示頂けない場合。
- ご提示頂いた保証書が、製品および製品シリアル番号の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。または製品に明示されるシリアル番号が保証書に記載されたものと一致しない場合。
- 保証期間中に修理が完了しない場合。または修理が完了しない場合。または修理が完了しない場合。
- お客様が製品をお買い上げ頂いた際、お客様による運送または修理の際、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合は保証期間外となります。
- 火災、地震、落雷、洪水、その他の天災地災、または、異常電圧などの外部要因により、故障または破損した場合は、保証期間外となります。
- 修理期間中に修理が完了しない場合。または修理が完了しない場合。
- 約各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法に起因する場合は、保証期間外となります。

第3条 (修理)

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼は製品保証センターにご相談ください。修理センターについては各製品付属のマニュアル(電子マニュアル)を必ずお読みください。また、保証センターを必ずご確認ください。修理センターに修理依頼をされた際には、修理センターに修理依頼の届出を必ずお送りください。修理センターに修理依頼の届出をされた際には、修理センターに修理依頼の届出を必ずお送りください。また、修理センターに修理依頼をされた際には、修理センターに修理依頼の届出を必ずお送りください。

第4条 (免責事項)

- お客様がご購入された製品について、弊社が故意または重大な過失があった場合を除き、修理を行わないまたは不行為に基づく損害賠償責任を負いません。当該製品の購入を前提として、修理を行わない場合は、修理費用はお客様が負担いたします。
- お客様がご購入された製品について、修理が行われた場合は、この約款の規定にかかわらず、修理中に当該製品を破損または保証のない部品または同等部品に交換しますが、当該修理に基づく損害賠償の責任を負いません。
- 弊社に提出する保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記録されたデータの損失または破損については保証するものではありません。

第5条 (有効期間)

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外での使用につきましては、保証は行いません。